

令和4年度芸術・美術 I 学習指導計画(シラバス)

1 科目の目標 美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中での美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成する。

2 成績評価 ①知識・技能(40%)②思考・判断・表現(30%)③主体的に学習に取り組む態度(30%)

月	単元・題材	指導内容・指導項目	時	重点指導目標	評価の観点	備考(準備)
4 ・ 5 ・ 6 ・ 7 ・ 9	自己紹介表	学習内容の説明、自分がイメージする自分を描き、様々な素材を重ね合わせ多様な表現方法を見つける	5	・鑑賞する側に対してどう伝えるのかを考えながら文字のサイズや絵の大きさを決める。	表現・主体的に取り組む態度	教科書、ファイル、色鉛筆、マジック、その他の素材
	素描 I	絵を描く上で基礎となる素描の歴史、道具や技法の種類を学び今後の制作表現に生かす。	7	・素描に使用される様々な道具や技法を使って描き、表現意図に応じて道具や技法を選ぶことができる	知識・技能	画用紙、鉛筆・木炭、コンテ、割りばしペン、筆等
	色彩	今回初めて使用するアクリル絵の具の特徴を学び、色の持つ意味や配色等を学ぶ。	6	・色の仕組み、特徴をアクリル絵の具を使って色の原理を理解させる。 ・モダンテクニックを使って複雑な色合いの見本張を制作し、多様な表現方法を見つける。	知識・技能・主体的に取り組む態度	画用紙、アクリル絵の具、その他
	読書感想画	活字を読むことで生まれる感情を表現する。	8	・ワークシートを使って自分のイメージを具現化していく ・モダンテクニックを使い表現の幅を広げる	思考・判断・表現	画用紙、鉛筆・アクリル絵の具、その他

26

夏休みの課題 読書感想画への挑戦

月	単元・題材	指導内容・指導項目	時	重点指導目標	評価の観点	備考(準備)
9 ・ 10 ・ 11 ・ 12	光を楽しむ	透過光によって絵の具にはない光の色を学ぶ	14	・絵の具にはない光の透過光によってもたらす効果を考え作品制作する	知識・技能・思考・判断・表現	スリホート、画用紙、アクリル絵の具、その他
	世界のアートにふれる	日本国内だけではなく、世界へも目を向けて多様な表現方法を学ぶ	8	・オーストラリア先住民アボリジニが伝達手段として使っていた手法を理解したうえで作品制作する	知識・技能・表現	和紙、ラミネート、その他
	沖縄の伝統工芸	沖縄の伝統工芸の多様さを学ぶ	8	・沖縄の伝統工芸について先人から受け継がれてきた物または技法の考え方を学ぶことで身近に感じ興味を持つ事ができる	知識・技能	画用紙、絵の具、その他

30

月	単元・題材	指導内容・指導項目	時	重点指導目標	評価の観点	備考(準備)
1 ・ 2 ・ 3	インスタレーション	和の空間を演出する	10	・日本らしさ(和風)について情報を収集し、構想を練る。	思考・判断・表現	プラ板、オーブントースター、マジック
	作品集表紙	1年で制作した作品集をまとめる。	4	・1年間にあった出来事を振り返り、作品集の表紙にふさわしい絵を描く。	主体的に学習に取り組む態度	画用紙、マジック、絵の具、その他

14